

休眠預金活用事業
 事業計画書
 【2025年度緊急枠】

必須入力セル	任意入力セル
申請時入力不要	

※採択された後の資金提供契約書別紙1の対象は、事業計画書の冒頭から「II. 事業概要」までとします。

基本情報

申請団体		資金分配団体	
資金分配団体	事業名（主）		
	事業名（副）		
	団体名		コンソーシアムの有無なし
実行団体団体	事業名（主）		
	事業名（副）		
	団体名		

優先的に解決すべき社会の諸課題

領域／分野	
	(1)子ども及び若者の支援に係る活動
	①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援
	②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援
	③社会課題の解決を担う若者の能力開発支援
	⑨ その他
	(2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動
	④働くことが困難な人への支援
	⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援
	⑥女性の経済的自立への支援
	⑨ その他
	(3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動
	⑦地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援
	⑧安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
	⑨ その他
その他の解決すべき社会の課題	

SDGsとの関連 ※実行団体入力項目

ゴール

I .団体の社会的役割

(1)団体の目的	0/200字
(2)団体の概要・活動・業務	0/200字

II.事業概要					国外活動の有無	－	資金提供契約締結日	採択後の契約時に用いる欄です	
実施時期					対象地域		本事業における、不動産（土地・建物）購入の有無 ※助成金で土地の購入はできません。建物の購入（建物新築含む）は原則できません。自己資金等で購入する場合は認められます。詳しくは公募要領をご確認ください。	なし	
事業対象者： （助成で見込む最終受益者） ※資金分配団体入力項目						事業対象者人数 ※資金分配団体 入力項目			
事業概要	0/600字								

Ⅲ.事業の背景・課題

(1)社会課題	0/800字
(2)緊急枠の助成申請に至った理由 ※資金分配団体入力項目	0/200字

IV.事業設計

[illegible]

--	--	--	--	--	--

(2)-1アウトプット：資金支援 ※資金分配団体入力100字	モニタリング	実施・到達状況の目安とする指標 100字	把握方法 100字	目標値/目標状態 100字	目標達成時期 100字

(2)-2アウトプット：非資金的支援 ※資金分配団体100字	モニタリング	実施・到達状況の目安とする指標100字	把握方法100字	目標値/目標状態100字	目標達成時期100字

(3)-1活動：資金支援 ※資金分配団体入力項目	時期

0/200字

0/200字

0/200字

0/200字

[illegible]

[illegible]

		0/200字
		0/200字
		0/200字

V.実行団体の募集 ※資金分配団体入力項目

(1)採択予定実行団体数	
(2) 1 実行団体当たり助成金額	
(3)案件発掘の工夫	
(4)予定する 審査方法（審査スケジュール、審査構成、留意点等）	

VI.事業実施体制

(1)事業実施体制（人数、マネジメント体制、経理体制、PO体制）、メンバー構成と各メンバーの役割・スキル等	（記入例） ・実施体制・・・内部7名、外部2名 ・マネジメント体制・・・事業部長（事業統括）1名 ・経理体制・・・経理主担1名、補佐2名 ・PO体制・・・PO主担（公募、実行団体の伴走支援、評価、精算）1名、PO副担（実行団体の伴走支援）1名、PO補佐（PO業務の事務の補佐）1名 ・評価体制・・・〇〇大学〇〇教授、△△専門家△△氏、計2名 ※経理は、団体経理 2 年程度の経験または簿記を有する者を想定。 ※POは、准FR資格程度の知見を有する者を想定。 ※PO〇〇は、●●事業との兼務想定。本事業50%、●●事業50%想定。
(2)他団体との連携体制	
(3)ガバナンス・コンプライアンス体制	

VII.関連する主な実績

(1)休眠預金以外の助成・補助金活用の有無			
①緊急枠			
本申請事業について、助成金や寄付等を受け助成金等を分配している(予定も含む)	なし	ありの場合 その詳細	
本申請事業について、国又は地方公共団体から補助金又は貸付金（ふるさと納税を財源とする資金提供を含む）を受けていない。	受領なし	※ありの場合、選定の対象外となります（公募要領：助成方針参照）	
本申請事業以外の事業について、助成金や寄付等を受け助成金等を分配している(予定も含む) ※資金分配団体入力項目	なし	ありの場合 その詳細	
②-1その他、助成金等の分配の実績 ※資金分配団体入力項目			
②-2前年度に助成した団体数 ※資金分配団体入力項目		②-3前年度の助成総額 ※資金分配団体入力項目	
(2)-1事業に関連する調査研究、連携、マッチング、伴走支援の実績、事業事例等 ※資金分配団体入力項目			

睡眠預金活用事業 事業計画書

【2025年度緊急枠】

基本情報

申請団体		資金分配団体	
資金分配団体	事業名（主）	申請事業名を記載ください。	
	事業名（副）	副事業名がある場合には、記載ください（任意）	
	団体名	申請団体名をご記入ください。法人の種類を含めた登記事項証明書と同じ名称が入力されていることを確認してください。（例：一般財団法人日本民間公益活動連携機構）	コンソーシアムの有無

※採択された後の資金提供契約書別紙1の対象は、事業計画書の冒頭から「II. 事業概要」までとします。

事業計画の内容は、本シートではなく、別シート（事業計画書（公募版））にご記入ください。

優先的に解決すべき社会の諸課題

該当する領域のプルダウンで「○」を入れてください(複数可)

左側で○した領域に、対応する分野に○を入れてください(複数可)

領域／分野	
○	(1)子ども及び若者の支援に係る活動
	○ ①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援
	②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援
	③社会課題の解決を担う若者の能力開発支援
	⑨ その他
	(2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動
	④働くことが困難な人への支援
	⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援
	⑥女性の経済的自立への支援
	⑨ その他
	(3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動
	⑦地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援
	⑧安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
	⑨ その他
その他の解決すべき社会の課題	上記で「その他」を選択される場合には、その領域と分野を記載ください。

【記入時の注意点】

申請事業の活動内容、直接対象とする人々や集団と直接関連する「優先的に解決すべき社会の諸課題」の領域・分野を選択してください。

※複数の領域、分野を選択することも可能ですが、間接的または手段として行うものは選択しないでください。

SDGsとの関連 ※実行団体入力項目

ゴール

I .団体の社会的役割

(1)団体の目的	31/200字
申請する団体の設立目的やビジョン等を記載ください。（200字）	
(2)団体の概要・活動・業務	34/200字
申請する団体の概要、事業内容や活動実績等を記載ください。（200字）	

II.事業概要					国外活動の有無		－		資金提供契約締結日		採択後の契約時に用いる欄です	
実施時期												
想定される事業を実施する期間を記入ください。開始時期は、資金分配団体の契約月、終了月は全実行団体の事業（各実行団体、最長終了）の終了が予定される翌月でご記入ください。 例：20XX/05/01～20XX/06/30（最後の実行団体の事業完了が20XX年5月31日の場					対象地域	活動を想定する地域（全国、県、市等）を記載ください。		本事業における、不動産（土地・建物）購入の有無 ※助成金で土地の購入はできません。建物の購入（建物新築含む）は原則できません。自己資金等で購入する場合は認められます。詳しくは公募要領をご確認ください。		なし		
事業対象者：（助成で見込む最終受益者） ※資金分配団体入力項目		事業期間中に、社会課題の解決によって受益を受ける人々をさします。★事業では「誰の何を解決するのか」を明確にすることが大切です。受益者は複数いる場合もあります。その場合には、事業によって最終的に変化をもたらしたい最終受益者、事業の過程で変化をもたらす中間受益者等を整理し、分けて記載してください。 例：母子家庭の子ども					事業対象者人数 ※資金分配団体入力項目		事業対象者の想定される人数等を記載ください。 例：100人			
事業概要		93/600字		申請事業の概要（事業の背景、活動内容、目標など）について記載ください。(600字) ※選定結果公表時の情報公開の際に本項目の内容を使用しますので、事業の全体が伝わるよう記載してください。								

公募する実行団体の事業で、不動産購入を想定する場合は「あり」を選択してください。

Ⅲ.事業の背景・課題

(1)社会課題	538/800字
申請事業で対象とする社会課題の背景を踏まえ、以下のような項目について記載ください。（800字） ・事業の対象者はどのような問題・課題を抱えていますか。それはどのような要因によるものだと考えられますか。 ・急激な社会情勢の変化等により、上記の問題・課題はどのように深刻化、顕在化等しましたか。／どのような支援のニーズが顕在化等しましたか。 ・その社会課題には、どのような解決の必要性・緊迫性がありますか。 ・記載した内容は、どのような調査・情報源によるものかも合わせて記載ください。 （実行団体の採択後に、課題や対象者はより具体化されると考えています。現時点で想定される範囲でご記載ください。） （参考）助成対象事業の例 ・物価高騰、新型コロナウイルスの流行など急激な社会情勢の変化により発生する、予見が困難な新たな支援ニーズに対する集中的・即応的支援（新たな感染症の大流行に対応した衛生対策、住居喪失者へのシェルター提供やCash for Work事業など） ・地震や豪雨などの激甚災害の発生に対応した緊急支援（被災地住民への緊急的食糧支援など） ・制度改正などの急な状況の変化により、集中的・即応的な対応が必要な事業（例:居場所支援制度の中止に伴う暫定受入れ施設の開設など）	
(2)緊急枠の助成申請に至った理由 ※資金分配団体入力項目	56/200字
本事業を休眠預金制度で取り組もうとする理由、通常枠ではなく緊急枠で申請する理由について記載ください。（200字）	

IV.事業設計

[illegible]

[illegible]

[illegible]

		0/200字
		0/200字
		0/200字
		0/200字
		0/200字
		0/200字
		0/200字
		0/200字
		0/200字

V.実行団体の募集 ※資金分配団体入力項目

(1)採択予定実行団体数	採択予定の実行団体数を記載ください。例： 5 団体
(2) 1 実行団体当たり助成金額	資金計画で記載している実行団体への助成額の合計と整合するよう、1実行団体当たりの助成金額を記載ください。 ※金額幅がある場合はその金額や理由を含め詳細をご記載ください。
(3)案件発掘の工夫	実行団体候補を発掘する取り組みについて記述してください。
(4)予定する審査方法（審査スケジュール、審査構成、留意点等）	審査員構成や、スケジュールなど、現段階での想定を具体的に記載ください。

VI.事業実施体制

(1)事業実施体制（人数、マネジメント体制、経理体制、PO体制）、メンバー構成と各メンバーの役割・スキル等	本申請事業を行うにあたり、メンバー構成と各メンバーの役割を記載ください。本事業に係る人数、各メンバーの担当・役割の詳細、外部人材を活用する場合は目的、役割、配置等を示してください。また、現在休眠預金事業を実施している場合には、本事業に係るPOの兼務予定の有無や兼務の場合の従事比率等についても記載してください。 （記入例） ・実施体制・・・内部7名、外部2名 ・マネジメント体制・・・事業部長（事業統括）1名 ・経理体制・・・経理主担1名、補佐2名 ・PO体制・・・PO主担（公募、実行団体の伴走支援、評価、精算）1名、PO副担（実行団体の伴走支援）1名、PO補佐（PO業務の事務の補佐）1名 ・評価体制・・・〇〇大学〇〇教授、△△専門家△△氏、計2名 ※経理は、団体経理 2 年程度の経験または簿記を有する者を想定。 ※POは、准FR資格程度の知見を有する者を想定。 ※PO〇〇は、●●事業との兼務想定。本事業50%、●●事業50%想定。
(2)他団体との連携体制	他団体や企業等、事業を実施する上で想定している連携体制を記載ください。
(3)ガバナンス・コンプライアンス体制	不正行為、利益相反等を管理する為のガバナンス・コンプライアンス体制を示してください。

VII.関連する主な実績

(1)休眠預金以外の助成・補助金活用の有無			
①緊急枠			
本申請事業について、助成金や寄付等を受け助成金等を分配している(予定も含む)	なし	ありの場合 その詳細	
本申請事業について、国又は地方公共団体から補助金又は貸付金（ふるさと納税を財源とする資金提供を含む）を受けていない。	受領なし	※ありの場合、選定の対象外となります（公募要領：助成方針参照）	
本申請事業以外の事業について、助成金や寄付等を受け助成金等を分配している(予定も含む) ※資金分配団体入力項目	なし	ありの場合 その詳細	
②-1その他、助成金等の分配の実績 ※資金分配団体入力項目			
助成金等の分配の実績を記載ください（実績が多い場合には、直近数年の実績を簡潔にご記載ください）。			
②-2前年度に助成した団体数 ※資金分配団体入力項目		②-3前年度の助成総額 ※資金分配団体入力項目	
(2)-1事業に関連する調査研究、連携、マッチング、伴走支援の実績、事業事例等 ※資金分配団体入力項目			
申請事業の社会課題に関連した調査研究、連携（企業、団体、市民等）、伴走支援の実績、事業実例等の実績を簡潔に記載ください。また、過年度休眠預金で採択された事業と同一内容で申請する場合は、実施状況や事業成果について記載してください。			